



第 103 回全国算数・数学教育研究(埼玉)大会
第 76 回関東甲信静数学教育研究埼玉大会

開催ご案内

第 2 次案内

※情報は今後ホームページで随時更新していきますので、定期的にご確認ください。

| | | | |
|---------------|-----|--------------|----------------|
| 日本数学教育学会員様 | 主 催 | 日本数学教育学会 | 関東甲信静数学教育研究連合会 |
| 全国各教育委員会様 | | 埼玉県算数数学教育研究会 | 埼玉県高等学校数学教育研究会 |
| 全国各学校長・幼稚園長様 | 共 催 | 埼玉 大 学 | |
| 全国算数・数学教育関係者様 | 後 援 | 文 部 科 学 省 | 埼玉県教育委員会 |
| | | さいたま市教育委員会 | 日本教育公務員弘済会埼玉支部 |

第 103 回全国算数・数学教育研究(埼玉)大会を、講習会を 8 月 19 日(木), 20 日(金)、研究大会を同 21 日(土), 22 日(日)の日程で開催いたしますのでご案内申し上げます。東京オリンピック・パラリンピックの日程が 1 年延期になった影響で、当初の予定より 3 週間繰り下げての開催となりました。また新型コロナの影響で、日数教全国大会としては初のオンライン開催です。このように大会の準備にあたり紆余曲折がございましたが、スタッフ一同全力を挙げて準備を進めております。本大会の研究主題は「主体的に学ぶ力を育む算数・数学の授業の実現—これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指して—」です。新しい学習指導要領で掲げられた「主体的・対話的で深い学び」の中でも特に『主体的な学び』に焦点を当て、子どもたちが意欲をもって学習に取り組むこと、子どもたちがめあてを意識して学習に取り組むこと、など学習者の『主体性』をキーワードとしました。

関係諸機関、諸団体のご協力とご支援をお願い申し上げますとともに、全国から多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日本数学教育学会長 清水 美憲
埼玉大会実行委員長 二宮 裕之

【1】研究主題

主体的に学ぶ力を育む算数・数学の授業の実現

—これからの時代に求められる資質・能力の育成を目指して—

これからの時代に求められる資質・能力を育むための方策として、主体的・対話的で深い学びの実現が求められています。そしてその実現に向け、多くの学校で授業改善が精力的に進められているところです。これら 3 つの「学び」の中でも『主体的な学び』の実現には、学習者の学習意欲を前提とした上で更に、自分(自分たち)で考え、自分(自分たち)で行動すること(活動すること)が求められます。従来からの「教えられたことを、教えられたように行う」という行動様式は、これからの『変化の激しい社会』では通用しないことが少なからずあります。一人一人が自分の頭で考え、行動していくことのできる自立した個人として、たくましく生き抜いていく基礎を培うことが重要とされています。そのためには、「与えられた問いを、教えられたように考える」だけでなく、問いを他人事ではなく『我が事』として捉え、数学的活動を主体的に進めていく必要があります。そのような活動の中には「自分で問いを見出す」ことも重要な要件として含まれます。

これらを踏まえ埼玉大会では、これからの時代に求められる資質・能力を育成するための方策として、特に「主体的に学ぶ力」を育む算数・数学の授業に焦点を当てて研究主題を設定しました。

【2】日 程 令和 3 年(2021 年) 8 月 19 日(木) ~ 22 日(日)

| | 9:00 | 9:30 | 11:20 | 12:30 | 14:20 | 14:40 | 16:30 |
|-----|-------------|------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 講習会 | 8 月 19 日(木) | 受付 | 講習 I | 昼食 | 講習 II | 休憩 | 講習 III |
| | 8 月 20 日(金) | 受付 | 講習 IV | 昼食 | 講習 V | 休憩 | 講習 VI |

| | 9:00 | 9:30 | 12:40 | 14:30 | 14:50 | 16:40 |
|----|-------------|------|-------------|----------|-------------------|---------------|
| 大会 | 8 月 21 日(土) | 受付 | 開会式 記念講演 | 昼食 休憩 | 小・中・高部会 シンポジウム | 小・中・高 部会講演 |
| | | | | | 高専・大学部会 I | |
| 大会 | 8 月 22 日(日) | 受付 | 分科会 I | 昼食 休憩 | 分科会 II | 開会式 |
| | | | 高専・大学部会 II | | 高専・大学部会 III | |

| | 13:00 | 14:10 | 16:10 |
|----|-------------|----------------|---------|
| 会議 | 8 月 22 日(日) | 関東甲信静 事務引継会 | 大会事務引継会 |

【3】参加方法 以下の手順でご参加ください。

- [申し込み] ホームページより、事前申し込み
 [準備] インターネット環境及び、パソコン・タブレット・スマートフォン等の端末を用意
 [資料] メールにて通知される web サイトから資料データを事前ダウンロード
 (オプション設定の冊子体をご注文いただいた場合、冊子を事前にお送りします)
 [参加] メールにて通知される URL にアクセス アプリとして「Zoom」を使用します
 ※詳細はホームページにて事前にお知らせいたします。

【4】大会概要

[全体講演] 高濱 正伸 氏 (花まる学習会代表)

算数・数学で育む思考力

[部会シンポジウム] 各部会のシンポジストは、今後お知らせいたします。

[部会講演] 小学校：清水 美憲 (筑波大学 教授)

「数学を創る」という視点からの算数科の授業改善 - 答えが出てから算数は始まるか -
 中学校：相馬 一彦 (北海道教育大学 名誉教授)

「考えることが楽しい」授業の実現と授業改善
 高等学校：長尾 篤志 (文部科学省初等中等教育局 主任視学官)
 高等学校数学科における課題

[分科会] どの分科会にも参加できます。途中参加、移動も自由です。

【5】諸会議

[関東甲信静大会事務引継会] 8月22日(日) 13:00~14:00

[全国大会事務引継会] 8月22日(日) 14:10~16:10

【6】講習会 (※ 学生の皆さんは1000円で受講できます。講習会受講のみの参加も可能です。)

1. 期 日 2021年8月19日(木), 20日(金)
2. 講習内容 算数・数学教育講座ならびに教養講座
3. 受講料 **事前申込(7月31日まで)** 一般 2,500円 会員 2,000円 学生・市民(教員を除く) 1,000円
事前申込(8月10日まで) 一般 3,000円 会員 2,500円 学生・市民(教員を除く) 1,000円
4. 申込 (1) 方法 埼玉大会HP (<https://www.sme.or.jp/conference/national/>) からの申込のみでの受付とさせていただきます。クレジットカードおよびコンビニエンスストアでの支払いが可能です(振込手数料はかかりません)。5月1日より受付を開始します。
 (2) 申込締切 **2021年8月10日(火)17時**

5. 内 容

| | 小学校 | 中学校 | 高等学校 |
|-----------------------|---|---|---|
| I 8/19 9:30~ | 蒔苗 直道 (筑波大学) 数学的に考える資質・能力を育てる 算数の学習指導 | 新井 仁 (都留文科大学) データの活用と数学の学び - 概念学習型の授業を目指して - | 熊倉 啓之 (静岡大学) 問題発見・解決の過程を重視した 高等学校数学科の学習指導 |
| II 8/19 12:30~ | 齊藤 一弥 (島根県立大学) 「数学的活動」を基盤に据えた 算数科授業づくり | 鈴木 誠 (東京学芸大学附属世田谷中学校) 中学校数学科における思考力・判断力・ 表現力を育てる授業づくり ~日常の授業の中での数学的活動を通して~ | 後藤 顕一 (東洋大学) 理数教育における授業での探究の視点 - 生徒の資質・能力の育成を目指して - |
| III 8/19 14:40~ | 日野 圭子 (宇都宮大学) 数学的に考える資質・能力を育てる 授業に向けて-子どもの姿から考える- | 佐藤 寿仁 (岩手大学) 全国学力・学習状況調査の結果を 生かした指導の改善・充実 | 岩田 耕司 (福岡教育大学) 数学的に考える資質・能力を育てる 高等学校数学科の学習指導 |
| IV 8/20 9:30~ | 笠井 健一 (国立教育政策研究所) 算数科における主体的・対話的で深い学 びの視点からの授業改善と学習評価 | 水谷 尚人 (国立教育政策研究所) 中学校数学科における 「指導と評価の一体化」の実現 | 渡辺 美智子 (立正大学) 数理・データサイエンス・AI教育の 体系化と統計的推測の位置付け |
| V 8/20 12:30~ | 中村 光一 (東京学芸大学) 算数科授業における数学的な見方・考え 方の指導：主体的に学ぶ力を育てるために | 大谷 実 (金沢大学) 日常生活や社会の事象に 数学を活用する力の育成 | 宮川 健 (早稲田大学) 数学の指導・学習を知る ~数学教育学研究の近年の潮流~ |
| VI 8/20 14:40~ | 盛山 隆雄 (筑波大学附属小学校) 子どもが探究する数学的活動 - 子どもの学び合いを活かして - | 清水 宏幸 (山梨大学) 文字式を活用して 問題を解決する学習指導 | 根上 生也 (横浜国立大学大学院) 数学教育の復権をめざして |

【7】大会参加費

大会参加事前申込をご利用ください。申込締切 **2021年8月10日(火)17時**
(オンライン開催のため、当日参加受付はありません) 5月1日より受付を開始します。

事前申込(7月31日まで) 一般 4,000円 会員 3,300円 学生会員 2800円 市民(教員除く) 2,000円
事前申込(8月10日まで) 一般 5,000円 会員 4,300円 学生会員 3800円 市民(教員除く) 3,000円

※ただし、市民参加者の参加費には、発表資料のデータ配布は含まれません。
埼玉大会HP (<https://www.sme.or.jp/conference/national/>)からの申込のみでの受付とさせていただきます。
クレジットカードおよびコンビニエンスストアでの支払いが可能です(振込手数料はかかりません)。

【8】紙媒体の冊子販売について(7月31日受付締切)

大会がオンライン開催になったこともあり、本大会では発表要旨集・講習会テキストともに、紙媒体の冊子はオプション設定としました。上記の参加費・受講料には、webサイトからの事前ダウンロードによる資料提供が含まれますが、冊子資料は含まれません。紙媒体での冊子をご希望の場合、以下の代金にて事前配布いたします。

大会発表要旨集 3500円(送料込) 講習会テキスト 1500円(送料込)

参加申込/受講申込時に、オプションを選択していただければ、それぞれ事前冊子をお送りします。
(7月31日までにお申込みいただければ、事前にお届けします。)

【9】撮影・録画・録音等に関する諸注意(著作権・肖像権・知的財産権問題について)

本学会が主催する研究大会・講演・研究会・講習会・懇談会等(以下、「講演会等」とする)において、本学会及び講演者が提供するすべての知的財産(講演内容、論文データ等)権、及び肖像権その他の一切の権利は本学会及び講演者に帰属します。参加申込時に本件に関する誓約書をお読みいただき、誓約していただきます。

【10】第103回全国算数・数学研究(埼玉)大会実行委員会事務局

本大会についてのお問合せやご連絡は、下記大会実行委員会事務局にメールにてお願いいたします。

第103回全国算数・数学教育研究(埼玉)大会実行委員会

事務局長：松崎 昭雄 (埼玉大学教育学部)

E-mail: saitama2021@sme.or.jp

ホームページ: <https://www.sme.or.jp/conference/national/>



本大会に関する最新情報は、以下のサイトに随時掲載しますので、必ずご確認ください。

<https://www.sme.or.jp/conference/national/>